

西粟倉幼稚園だより

楽しいことが
たくさんあつた十月です

十月六日(木)に粟倉りんご園へりんご狩りに出掛けました。たくさんの大引きりんごが実っているのにびっくり。とつて「大きいの見つけた」と大きなりんこを探して大きい口でかぶりつくと、甘酸っぱいりんごの果汁が口一杯に広がりとてもおいしかったです。子ども達も大喜びで「もう一つ食べたい」と二つ目に挑戦した子どももいました。かわいい姫リンゴも取らせて頂いてリンゴ狩りを終わりました。

十月十九日(水)秋の遠足、旧作東・冒険の森へ。

月曜日から金曜日まで休園している冒険の森ですが、幼稚園が遠足で行きたいと連絡をして開けて頂きました。日頃は歩く事が少ない生活です。この日ばかりは子ども達も元気一杯に小高い山登り。最初は恐る恐るアスレチックにチャレンジしていた子どもも次第に慣れ、上ったり下りたりすることが出来ました。展望台まで上がると360度全体が見渡せた那岐山連邦土居方面・日名倉まできれいに見えます。土曜日、日曜日は開園しているようです。

十月二十五日(火)東粟倉幼稚園との交流会

今回は、東粟倉幼稚園の友だちが西粟倉幼稚園に来ました。触れ合い遊び



11月の予定より
家族・地域参観日を予定しております。
どなたでも参観になれます。
期 日 11月12日(土)午前9時~12時
内 容 おもちつき、干し柿作り等

今年度も、自由参観日を設けました。日頃子ども達がしている遊び、誕生会、読み聞かせ、茶道、英語で遊ぼう等を見学頂きました。特に茶道はどの子も全員正座して「お手前ちょうどいいいたします。」と元気な大きい声であります。が出来ていて感心と誉めて頂きました。村民のみなさんも幼稚園は何をしているのだろう、幼稚園はどんなところなのだろう。と思っておられる方、連絡をして頂ければいつでも参観にいらしてください。お待ちしています。

や自己紹介をした後園庭でゲーム、遊具や砂場、ウサギの赤ちゃんと遊びました。短時間の交流だったので、「またいましょう」とお別れをしました。「可愛がつてね」とウサギの赤ちゃんをプレゼンいただきました。

自由参観日

西粟倉中学校だより

学級弁論大会より

『声』

3年 手槌 日出登

みんなさんは声について考えたことがありますか？僕の姫路のおばあちゃんはもう亡くなってしましました。亡くなる前は病気になり、声を出していませんでした。亡くなる前は人に伝えることが出来なくなりました。僕は話せない人のつらさを教えてもらつた気がします。僕たちは、何気なくしゃべったり、笑つたり、怒つたり、当たり前に話していることがあります。でも声を出せない人がいることが多いことを忘れないでください。

僕達は、自分の気持ちを言葉にして伝えられます。でも声を出せない人は手話を使って人に伝えたりするのです。その手話でも、僕達のように十分に人に伝えることが出来るのでしょうか？本当に自分達が幸せなことかを考えていかないといけません。勝手なことばかり親に言つたりすることもあります。言葉を話せることの大切さを感謝することの大いです。そして、声という不思議な力がある

ということを、僕は教えてもらいました。例えば、僕は野球をしています。そして、人に教えてもらいました。「とにかく声を出せ。腹から声を出せ。それは誰にもしてもらわないと大丈夫です。」と云われました。僕は声を出し、人に勇気、自分に自信をつけていけばいいことだ。「それが出来ないのに、他のことが出来ないのに、他のことが出来ないわけがない。だから、今、一番出来ることは、声を出し、人に勇気、自分に自信をつけていけばいいことだ。」僕は声を出すことを忘れがちです。

僕達は、自分の気持ちを言葉にして伝えられます。でも声を出せない人は手話を使って人に伝えたりするのです。その手話でも、僕達のように十分に人に伝えることが出来るのでしょうか？本当に自分達が幸せなことかを考えていかないといけません。勝手なことばかり親に言つたりすることもあります。言葉を話せることの大切さを感謝することの大いです。そして、声という不思議な力がある